

竹炭づくりに挑戦
大和第二小学校

竹炭は、臭い取りや湿気取り、また体にやさしい天然の材料として、石鹸やシャンプーにも使われています。

大和第二小学校の三年生が、総合的な学習の時間で、竹炭づくりにチャレンジしました。

昨年制作した炭焼きがまだ、竹を焼くこと6時間。その後、一晩冷まして、次の日に取り出しました。空気調整が難しく、燃えきってしまおうと灰になってしまいます。

釜を開けると、竹炭酢のすっぱい臭い。子どもたちは「燃えちゃったかな？」と不安そうでしたが、見事奥の方にはたくさんの竹炭ができあがりました。



元プロ野球選手で、現在、プロ野球解説者・住友金属鹿島硬式野球部の投球コーチの阿波野秀幸さんが、昨年11月27日、太田小学校を訪ねました。

この事業は、日本体育協会「子どもの体力向上キャンペーン」事業で、子どもたちにスポーツを知ってもらおうと、「スポーツ選手ふれあい教室」として開かれ、児童82名に野球講和と実技指導を行いました。

実技では、児童一人ひとりに阿波野さんが直接キャッチボールやバッティングなどを指導。児童から「どうしてそんなに野球が上手なのですか」との問いに、阿波野さんは「失敗してもあきらめず、毎日努力することが大事です」と答えていました。

阿波野さんが野球を指導

太田小学校

ウォーキングで健康！
ミッチーウォーキング会

平成16年度に玉造保健センターで開催した「いきいきウォーキング教室」の卒業生有志が「玉保いきいき&ふれあいウォーキング会（略称ミッチーウォーキング会）」を立ち上げ、その後17、18年度生の有志を加入し現在32人で月一回ウォーキング会を開催しています。代表の大崎会長は「常に笑い声が絶えず、賑やかなグループです。ウォーキングはちょっとした暇でできる一番手軽なスポーツです」と話してくれました。市民の皆さんも寒い季節になりましたが防寒対策し、しっかりと足元にみてはいかがでしょうか。



県中学新人大会で二年連続優勝を飾った北浦中女子ハンド部が昨年11月26日、坂本市長を訪れ、優勝の報告と3月に富山県氷見市で開催される全国大会への抱負を語りました。

北浦中は、準決勝で手代木中を、18対13、決勝で鬼怒中を15対12で破って優勝。全国大会出場を決めました。

主将の方波見真梨さんは「昨年のベスト8より上を目指します」と強い意気込みを語ってくれました。

県中学新人戦2連覇！

北浦中女子ハンド部

日本PTA全国協議会 会長賞を受賞

昨年11月21日、ホテルニューオータニにおいて、社団法人日本PTA全国協議会の表彰式が行われ、平山寛児さんが会長賞を受賞されました。

受賞された平山さんは「みなさんのおかげでPTAとして最高の賞をいただき、感無量です。これからも「すべては子どもたちの幸福のために」をモットーに頑張ります。」と語りました。

平山さんは、行方小学校PTA会長に就任。長年に渡る同校のPTA活動や茨城県PTA連絡協議会副会長などの実績が認められ今回の受賞となりました。



紙 Phot 表

読み聞かせキャラバン隊が

環境紙芝居

環境保全行方市民会議と人形劇団つくしんぼが共同で製作した環境紙芝居「ニッシーとキッシーのゆめ」が麻生幼稚園で昨年11月20日に上演されました。子ども達の水質浄化意識が少しでも高まるようにと「みんなのおいしいちゃんやおばあちゃん、小さい頃は霞ヶ浦や北浦はおよげたんだよねえ、きょうは、私たちが水を汚してしまつたために、みずうみの魚たちが住みづらくなつた霞ヶ浦や北浦の水を、きれいにしようよ、ニッシーとキッシーが活躍するからよくみてね」と人形劇団つくしんぼの根本維子会長が話しかけると、子どもたちからは「まつてました」と元気な声があふいてきました。読み聞かせキャラバン隊（つくしんぼ）は今後も市内の幼稚園をまわる予定です。



楽しく学んで水質浄化「たすきで競う北浦一周ウォーキング」

北浦レスキュー隊主催の「たすきで競う北浦一周ウォーキング」が、昨年11月18日（日）山田地区で他市町村の参加者も含め、約200名の参加者により盛大に行われました。

参加者は北浦の美しい景観を眺めながら、ウォーキングを楽しみ、折り返し地点からは、空き缶やゴミ拾いの環境保全運動に協力しました。環境保全行方市民会議議長を兼務する坂本市長も、自らゴミ拾いをし、当市から環境保全運動をアピールしました。



緑化クイズコーナー

アトラクションでは、大抽選会で緑化推進協議会がサザンカの苗、環境保全行方市民会議提供のマイバックや季節の寄せ植えが人気を集めました。水質浄化紙芝居「ニッシーとキッシーのゆめ」の上演や、家庭排水協会のキムチスープで、水質浄化意識を啓発しました。

また、各課と連携的に行った、行政アピールコーナーでは、緑化クイズでパンジーの苗を配布したり、ミニゴルフコーナーでは行方の野菜や環境グッズ（マイバック・箸箱）をゲットするなど、体験参加型で参加者には、スタッフともども楽しいひとときを過ごしていただきました。このイベントでは、北浦章太鼓やまちづくりサポーターの協力をいただきました。

全国健康福祉祭（通称：ねんりんピック）が、昨年11月10日～13日の4日間、県内19市2町を会場に開催されました。

当市からは、老人クラブ連合会玉造支部が「竹細工」、北浦支部が「繁昌笠」を地域文化伝承館に出展。全国から集まった皆さんに披露するとともに、竹細工（知恵の輪等）の配布も行い、とても好評を博しました。

また、繁昌笠や竹細工の実演のブースには、常陸宮殿下ご夫妻が立ち寄り、お言葉を掛けられ、老人クラブの皆さんはしきりに感激していました。

玉造地区と麻生地区からは、「フラダンスサークル」の方も参加され、華やかなダンスを披露していました。



昨年4月にオープンした観光物産館「こいこい」が、茨城県うるおいのあるまちづくり顕彰事業において、周囲の景観に配慮した建築物や優れた住環境の整備をした方などに贈られる「まちづくりグリーンリボン賞」を受賞しました。

この事業は昭和62年から、県民の方々のまちづくりに対する意識の高揚を図り、各地域において実施されているまちづくり活動をさらに盛り上げること、県が推進するまちづくりに対する理解と協力をいただくことを目的としております。

まちづくりグリーンリボン賞
受賞「観光物産館(こいこい)」

昨年11月23日、青沼の春日神社にて、秋の豊作を祝う、恒例のどぶろく祭りが行われました。

この祭りの起源は、平安初期までさかのぼり、奈良の春日神社から分社した際に、酒を作つて五穀豊穡を祝ったことが始まりと伝えられています。

今年の当番は「馬場尻組」。新米とこうじを丁寧に仕込み、300リットルのどぶろくを作ります。評判を聞きつけて、市外の参拝者は年々増え、夜半まで訪れる人が絶えません。

どぶろく祭りの夜を盛り上げるのが、青沼青年団による素人演芸会。今年は、青沼の青年に応援1名が入り、総勢7名で踊りを披露しました。



「踊りの練習は、一ヶ月以上前から、毎日夜6時間の猛特訓で、遅いときは深夜2時を回ります。体力的には厳しいですが、青年同士の交流が持つことができ、見てくれた人からよかったですと声をかけられることが嬉しいです。先輩方からは、踊りはまだまだだと、厳しいお言葉をいただきますが」と、青年団の方が話をしてくれました。

「お詫びと訂正」

先月号のトピックス「玉造口1タリクラブ30周年記念式典」において、水櫃3台寄贈と掲載しましたが、2台の誤りでした。お詫びして訂正します。

百花繚乱



井野組合長

皆さん、こんにちは！私たち行方市花生産組合は、行方市内の花生産者（鉢物4名、切花5名の計9名）により、発足しました。昨年11月から行っている各庁舎での花の展示はいかがでしょうか？これをきっかけに、皆様に少しでも私たちの育てた花を見て、感じていただければ幸いです。また、お陰さまでたくさんの方々アンケートのご協力をいただき、大変多くの貴重なご意見をいただきまして心より感謝申し上げます。11月から3月までの5ヶ月間は、毎月5名様に、お礼の気持ちを込めて旬の花々をプレゼントさせていただきますので、今後ともご協力よろしくお願いたします。

私たちの育てた花が、皆様の記念日にそえられますことを祈念いたしております。

11月分のご当選者様

行方市宇崎 海老澤様
 行方市浜 乾様
 行方市玉造甲 新様
 行方市小幡 加納様
 行方市山田 菊池様

●当選者の方々より、沢山のメッセージを頂きましたが、スペースの都合上、1件のみご紹介させていただきます。

この度は素敵なお花を頂戴し、ありがとうございます。お米も食卓に上るまでには、八十八の手間隙が掛かりますが、頂戴したこのお花も私のところへ届くまでには、沢山の方のお骨折りを頂き頂戴できたものと感謝しております。行方市の花は山百合ですが、是非「行方市でなければ咲かせられない花、見ることができない花づくり」を楽しみながら続けていただければと思います。本当にありがとうございました。

行方市宇崎、海老澤様より

今月の貴重なご意見

- 展示場所、方法、もう少し工夫があってもいいのではないのでしょうか？
 ⇒ご指摘ありがとうございます。現在も思考錯誤中ですので、良いアイデアがございましたら、ぜひアドバイスよろしくお願いします。

今月のうれしかったお言葉

- 農家直接の花ですととてもきれいに咲きます。長く楽しめるのがいいですね！
 ⇒ありがとうございます。私たち花生産組合の売りは、なんと言っても新鮮さです。出荷してから、販売店、お客様へと届く時間もコストと一緒にカットできるのが自慢です。今後ともご利用よろしくお願いたします。

今後のイベント予定

- 各庁舎への花の展示を切花と鉢物を交互に3月まで行います。また、5月の母の日前に一大イベントを計画中です。素敵なお花を皆様に格安でご提供できますように、精一杯がんばりますので、応援よろしくお願いたします。

行方市花生産組合員の紹介

氏名	住所	電話番号	主な生産品目
井野 芳昭	沖洲458-2	57-0242	シクラメン、ラベンダー、ベルフラワー
茂木 瑞弘	手賀3221	55-0877	ポットカーネーション、コスモス、ブッシュセージ
高須 俊行	玉造甲372	55-2729	チューリップ、ひまわり
須貝 稔	谷島577	55-4187	シクラメン、カラー、ペラルゴニューム、ダリア
関野 繁	藤井753	56-0188	カーネーション、ストック、キンギョソウ
小沼 昭	八木蒔166-2	57-0808	バラ(輪)、ガーベラ
田宮 賢	手賀1807	55-0543	バラ(輪)
茂木潤一郎	船子450-1	77-1178	バラ(輪)、バラ(スプレー)
根本 勝	行方1937-2	77-1323	バラ(輪)

事務局：行方市役所北浦庁舎 農林水産課 TEL. 0291-35-2111

今月の好きな花 第1位は…

一年文
**薔
 薇
 バ
 ラ**



祝日等のごみ収集日

麻生地区の、燃えるごみの収集を実施します。

○1月14日(月・成人の日)
○2月11日(月・建国記念の日)

※集積所へは、朝8時までに出してください。
※燃えるごみ以外は収集しませんので、集積所へは出さないでください。
※環境美化センターは休業日ですので、一般ごみの受け入れは行いません。

☎ 環境美化センター ☎0299-72-1853

第八回特別弔慰金請求期限が近づいています

○支給対象となる方

戦没者等の死亡当時のご遺族で、平成17年4月1日において公務扶助料や遺族年金等を受ける方がいないご遺族

○請求期限

平成20年3月31日まで

未請求の方は、早めに手続きをしてください。ただし、請求できる方は、支給要件を満たしていることが必須となりますので、詳しくはお問合せください。

また、既に請求手続きをされた皆様には、国債の交付に時間がかかりご迷惑をおかけしています。国債が交付されるまでに時間がかかりますが、交付の際は社会福祉課より通知しますので、ご理解のほどよろしくお願いたします。

☎ 社会福祉課(玉造庁舎)

☎0299-55-0111

(内線115・116)

平成20年度 小学校新入学児童に対する、「入学祝い品」の贈呈について

(社)茨城県母子寡婦福祉

連合会では、ひとり親家族(母子家庭や父子家庭)で、平成20年度に小学校へ入学されるお子さんに対し、入学祝いとして学用品を差し上げます。

希望される保護者の方は、

お子さんの氏名、性別、保護者名、住所を左記までお申し出ください。

締切 1月31日(木)

申込先 社会福祉課児童福祉

グループ(玉造庁舎)

☎0299-55-0111

茨城県母子寡婦福祉連合会

☎029-22-17505

「行方地域農業改革フォーラム」開催

行方地域は、多品目園芸産地及び早場米産地として、首都圏の食料供給に大きな役割を果たしています。

さらに、「消費者に信頼される行方農業」を目指し、現

在農産物のマーケティングなど、多方面で活躍中の(株)JAMM社長齋藤幸男氏を招き、農産物のブランド化についてお話を伺います。

多くの皆様の参加をお待ちしております。

日程 1月18日(金)

午後1時

場所 レイクエコー

(行方市宇崎)

内容

○講演 「行方地域農産物のブランド化への提言」(株)

JAMM代表取締役社長

齋藤幸男氏

○事例発表

①「スーパーと連携したブランドづくり」

農事組合法人みのりの郷

②「わさび菜をはじめとする新規作物導入の取り組み」

行方市北浦銀頭会議農業

活性化委員会

行方地域農業改良普及センター

☎0299-72-0256

農林水産課(北浦庁舎)

☎0299-3352111

(内線292)

広告募集

「市報行方」へ
広告を掲載しませんか

行方では、「市報行方」に有料広告掲載される方を募集しています。
受付時間は、午前9時から午後4時30分までです。(土・日祝日は除く)
詳しくは、行方市役所 秘書広報課まで
〒311-3892 行方市麻生1561-9
☎0299-72-0811 FAX0299-72-2174



本当に家を建てても大丈夫?

- 何千万円も住宅ローンを組んで本当に返済できるのか?
- 住宅会社の新聞チラシの表示価格に不安を感じている
- 子供たちの将来の教育資金のことで心配している
- 家を建てた後に増える、毎月の出費に不安を感じている
- いろいろ比較したいけど、営業マンの話に乗りそうで怖い

そんな不安を解決してくれる【お助け本】プレゼント!

応募は
今すぐ

とんぼ住宅

検索

※とんぼ住宅のホームページにある応募窓口よりご応募ください。ポラッ